

工場・事業場排水の検査

工場や事業場から川などに排出される水には、排水基準が定められています。有機物による汚れの状態を示す項目（BOD）や、人の健康に害を及ぼすおそれがある有害物質について測定し、基準が守られているかどうか検査しています。

●主な測定項目

 <p>pH (水素イオン濃度)</p>	 <p>BOD (生物化学的酸素要求量) 水の汚れを示す指標の一つ</p>	 <p>SS (浮遊物質量) 水中に含まれる不溶性物質</p>	 <p>重金属類 カドミウム、六価クロム、水銀等</p>	 <p>VOC (揮発性有機化合物) 常温、常圧で容易に揮発する化合物</p>	 <p>アンモニア、アンモニア化合物、亜硝酸性化合物及び硝酸性化合物</p>	 <p>農薬類 チウラム、シマジン等</p>
---	---	---	--	--	--	--

※施設の種類や排水量によって、項目や基準値が定められています。



VOC測定



重金属類測定

産業廃棄物関係の検査

産業廃棄物最終処分場に搬入された産業廃棄物及び排出事業者保管されている産業廃棄物の抜取検査や、最終処分場から放流される水の検査を行っています。

また、不法投棄事案について、周辺環境への影響を把握するための水質検査を行っています。



産業廃棄物の抜取り



排水検査



地下水の水質調査

地下水には人の健康の保護に関する環境基準が定められています。県では年間測定計画をつくり、水質測定を行っています。

- 概況調査
 - …地域の全体的な地下水の水質の状況を把握する調査
 - 県内をメッシュに区切り、順次調査する
- 汚染井戸調査
 - …新たに確認された地下水汚染について、汚染源や汚染範囲を把握するための調査
- 継続監視調査
 - …地下水汚染が確認された地域について、継続的に監視するための調査
- 地下水汚染対策調査
 - …事業者が地下水汚染対策を行っている地区の水質調査



地下水採水

酸性雨モニタリング陸水調査

平成5年度から継続して環境省の「酸性雨モニタリング事業」を受託し、酸性雨による湖沼水質や生態系への中長期的な影響を把握することを目的に、戸沢村の今神御池で調査を行っています。調査は年4回、ゴムボートで採水を行い、pH、電気導電率、イオン成分、プランクトン等を測定しています。



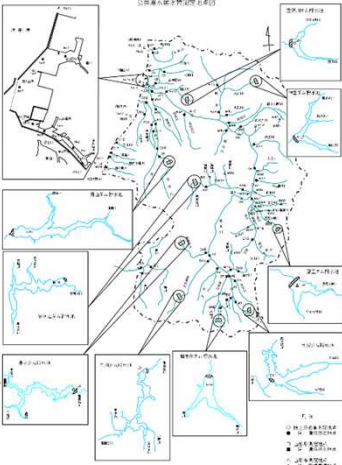
ゴムボートでの採水

今神御池の場所



山形県では、昭和47年から水質汚濁防止法に基づき、河川や湖沼、海域の水質測定を行っています。当センターでは、県全体の測定結果をとりまとめるとともに、基準超過した場合に詳細調査を行っています。

また、海水浴場の開設前に行う水質調査を行っています。



県内の水質調査地点
 水域の利用目的、水質汚濁の状況、水質汚濁源の立地状況などを考慮して、水域ごとに環境基準を当てはめ、計画的な水質調査と評価を行っています。



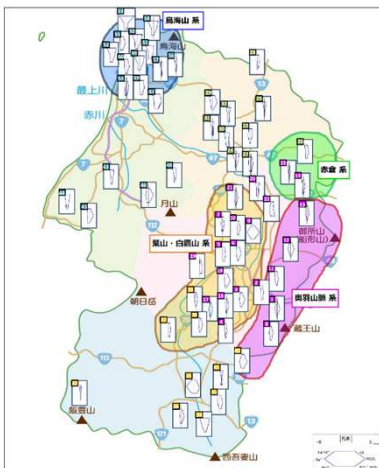
河川調査



海水浴場調査

里の名水・やまがた百選

山形県では、地域の人々に育まれてきた湧水等を「里の名水・やまがた百選」として選定し、県内外に広く紹介しています。これまで75か所が選定されていますが、これらの湧水を調査したところ、水質によって大きく四つのグループに分かれていることがわかりました。



丸池様 (遊佐町) 鳥海山系



龍ノ子 (山辺町) 栗山・白鷹山系



坊平のお清水 (上市市) 奥羽山脈系

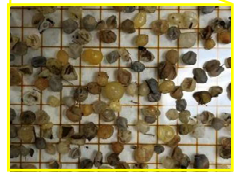
国立環境研究所と他自治体の研究機関との共同研究（Ⅱ型研究）に参加し、全国的に問題となっている課題について、他機関と情報交換しながら以下の研究を進めています。

- 連携プラットフォームを活用した環境流出プラスチックごみの発生抑制に資する研究



マイクロプラスチック調査

○プラスチック被覆肥料殻 →
 水田から河川への流出実態調査



水質汚濁事故に係る水質調査

魚類へい死等の水質汚濁事故が発生した場合、原因究明のための水質調査を行っています。

また、高病原性鳥インフルエンザ、豚熱及び口蹄疫等の家畜伝染病が発生し、殺処分物の埋却が行われた場合、埋却地周辺の環境影響を把握するため、下流域の河川及び地下水等の水質調査を行っています。



水質測定



分析機器



山形県のきれいな川や海を守っていきましょう！